

＜新理事あいさつ＞

2005年の創業から代表理事として momo を引っ張ってきた木村真樹理事が本総会で退任することとなり、これまでの12年間の振り返る momo トレを開催するなど、新体制構築に向けた準備を進めてきました。2018年度の理事候補メンバーと話し合いを何度か重ねる中で、3つの大切にしたい方針が見えてきました。一つの転換期を迎えた momo をどうか引き続き応援していただけますと幸いです。

■思いの共有やつながりを育むことを大切にする融資

まだ名前のついていない社会問題に取り組むような事業者も応援するため、事業立ち上げ支援も視野に入れつつ、今まで以上に一件一件丁寧に融資先を発掘し、育て、出資者や過去の融資先、momoを取り巻く全てのステークホルダーを巻き込みながら融資を行なっていきます。融資先支援のプロセスを大切にするためにも、momo レンジャーを中心に情報発信を小まめに行い、思いの共有やつながりを育みながら、みんなで融資先を応援していきます。

■顔の見える関係をより丁寧に築く

新体制構築に向けて行ってきた顧問等へのヒアリングを、出資者や融資先を含むステークホルダー全体へのコミュニケーションとして広げ、今後の momo を紡いでいくにあたり、より多くのみなさんと対話を続けていきます。みなさんからいただいたご意見やアイデアや思いを参考に今後の momo 再構築を一つ一つ進めていきます。

■一年かけてつくる、あたらしい momo のかたち

新体制構築に向けて何名かの方にヒアリングをした中で「草の根 NPO の発掘」「融資以外の選択肢を一緒に探るファンドレイジング」「融資の過程で融資先とともにプロジェクトを立ち上げる」...なんてことはできないか？というご意見をいただきました。資金調達方法が急速に多様になっている昨今、momo ができることは何でしょうか。顔の見える関係を大切にしてきた momo だからこそできることを、18年度はみなさんと一緒に考えていきたいと思います。

2018年7月吉日

コミュニティ・ユース・バンク momo
新理事一同

2017 年度事業報告

1. 出資・融資事業

(1) 出資金の募集

17 年度も前年度に引き続き、momo のミッションに賛同し、顔の見える関係にある個人・団体からの出資・増資を募りました。「融資先に適切な支援を提供できる人材を巻き込む機会」としての「質の向上」のみならず、「量の拡大」も意識し、東海地域における講演等では「出資のてびき」「momo のあゆみ」を配布し、広く出資を呼びかけました。

17 年度は、2018 年 1 月に実施した momo の現状に関する調査・確認の結果等を踏まえ、出資金を払い戻す方や、寄付金へ振替えるケースが見受けられました。一方、Web サイトで momo を知った方や、ボランティアスタッフ「momo レンジャー」として momo に参画した方などからの出資により、17 年度末の正会員数は 527（個人 496・団体 31）、出資総額は 45,307,200 円となりました。

また、17 年度もこれまでに引き続き、500,000 円以上の出資を希望される方には、当団体のミッションや現状、元本割れのリスク等を必ず電話等で説明させていただき、私たちのことをご理解いただいた上で出資いただくようにしました。

なお、当団体の出資総額は 1,000 万円を超えているため、ペイオフ（金融機関が破綻した際の処理方法のひとつ）対策として決済性預金の口座で管理しています。同預金だと利息はつきませんが、金融機関が破綻しても正会員のみなさまの出資金は全額保護されます。

【出資金残高】

	15 年度末	16 年度末	17 年度末	前年度比
正会員（個人）	503	509	496	-13
正会員（団体）	31	31	31	+0
出資金（口）	46,491,700	48,196,800	45,307,200	2,889,600

(2) 正会員への融資

1) 融資の募集

17 年度は、受付期間を 3 回に区切って融資先募集を行い、チラシやメール、ソーシャルメディア等での告知にその都度努めました。

【17 年度の融資申込受付期間／申込数／融資決定数】

	申込受付期間	申込数	融資決定数
第 25 回	17 年 6 月 1 日（木）～7 月 28 日（金）	1	1
第 26 回	17 年 10 月 1 日（日）～12 月 1 日（金）	2	1
第 27 回	18 年 2 月 1 日（水）～3 月 30 日（金）	0	0

2) 「融資無料相談」「面談（二次審査）に向けた伴走支援」の実施

毎月 23 日前後に「融資無料相談」を実施（時間帯は各月によって異なる）し、融資希望者とともに融資の可能性を探っていく機会を設けました。17 年度は 2 件のご相談をいただきました。

また、「資金借入申込書」による一次審査を通過し、「事業内容説明書」等をご提出いただいた融資申込先には、各担当理事が伴走支援（継続的に成長していくためのあらゆるサポート）を行い、次のステップである面談（二次審査）を双方にとって有意義なものにすることを目指しました。

3) 「融資審査委員会」の開催

融資申込案件は融資審査委員会で審議し、融資実施の可否は理事会で決定します。同委

員会は理事のほか、NPO/NGO やコミュニティビジネス、金融のエキスパートである顧問によって構成され、すべての融資において書類審査や面談、訪問調査を 2～3 ヶ月かけて慎重に行いました。

なお、17 年度の顧問は以下の通りです（敬称略）。

- ・五十川裕記（中日信用金庫 業務統括部 副部長）
- ・小見寺敦史（岐阜商工信用組合 理事）
- ・加藤慶文（株式会社日本政策金融公庫 国民生活事業 名古屋広域営業推進室 室長）
- ・川北輝（NPO 法人みえ NPO ネットワークセンター 副代表理事）
- ・酒井隆信（東濃信用金庫 とうしん地域活力研究所 副所長）
- ・佐野真隆（瀬戸信用金庫 総合企画部 地域貢献グループ 副調査役）
- ・原美智子（NPO 法人ぎふ NPO センター 専務理事）
- ・杉浦浩（豊田信用金庫 経営支援部 部長代理）
- ・古里圭史（飛騨信用組合 常勤理事）
- ・峯上裕幸（愛知県信用保証協会 経営支援部 支援連携課 副長）

4) 融資の実施

借り手の資金ニーズの把握に努め、出資総額の 70%を目標に融資を行いました。貸し倒れ等のリスク対策として、貸付金利息を損失準備金として積み立てるとともに、理事の出資金（18 年 5 月末で 2,747,000 円）を劣後出資として設定し、当面の貸し倒れに備えました。

また、13 年度からの返済延滞案件 2 件に関しては、返済金額・期間の変更で対応しています。なお、前年度発生した延滞案件 1 件に対しては、理事会にて協議し対策を実施しました。引き続き、融資の拡大に努めます。

	15 年度末	16 年度末	17 年度末	前年度比
融資件数（累計）	56	60	63	+3
融資金額（万円）	12,734	13,434	14,414	+980

【17 年度融資先一覧】

融資先名	事業拠点	事業名	融資金額 （円）	融資期間	年利 （％）	17 年度末 残高（円）
五段農園	岐阜県加茂郡	高品質堆肥生産のための堆肥舎改築・安定生産に向けた設備の充実	2,000,000	2018 年 3 月 14 日～ 2020 年 2 月 25 日	2.5	1,754,460
一般社団法人こみゆこみゆ	愛知県名古屋市中区	地域活動支援事業（デイサービス型）ペースはうす	1,000,000	2017 年 12 月 12 日～ 2020 年 11 月 25 日	2.5	860,839
結の舟	岐阜県岐阜市	空き家活用、若手川漁師による地域に向けた実店舗運営	900,000	2017 年 7 月 14 日～ 2018 年 6 月 25 日	2.5	36,969
一般社団法人 Fora（東海支社）	愛知県名古屋市中区	NEXUS ～「人生」を問いつけるための教育を高校生へ届ける～	3,500,000	2017 年 2 月 27 日～ 2019 年 5 月 25 日	2.5	1,767,789
一般社団法人アソシア志友館	愛知県名古屋市中区	「人々の心の繋がりのある社会を築く」ため、講演会、研修会、上映会をと	3,500,000	2016 年 4 月 20 日～ 2017 年 12 月 25 日	2.5	0

		おして社会貢献活動				
一般社団法人 One Life	愛知県 名古屋市	放課後等デイサービスワンライフ	1,300,000	2014年11月11日～ 2017年9月26日	2.5	0
株式会社 関むぎ パッション フルーツ組合	岐阜県 関市	パッションフルーツの露地栽培の確立と新商品開発	2,800,000	2012年7月27日～ 2021年4月26日	2.0	1,228,836
NPO 法人 ブラジル 友の会	岐阜県 美濃加茂市	多様な価値観とグローバルな視野を持つ人材育成～多文化共生社会の橋渡し役～（ポルトガル語教室）、外国人児童・生徒学習支援事業、美濃加茂市定住外国人自立支援センター、岐阜県外国人相談窓口支援センターと正しい情報を届けるしくみづくり事業、岐阜県で暮らす外国籍住民の生活実態調査	2,700,000	2011年12月26日～ 2021年12月25日	2.0	1,039,276
		合計	17,700,000		合計	6,688,169

【融資先の声】

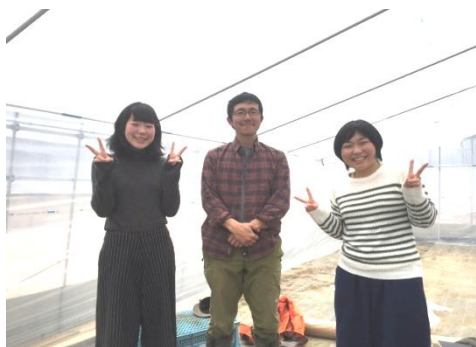
●一般社団法人アソシア志友館

「人に優しく、相手を思いやれる社会づくり」を目指して本年度も活動していきます。2017年度は「おもしろ学校」を7回、恵那川上屋の鎌田社長を初めとする講師4人による「一語一笑セミナー」を4回、映画上映会を2回、理事長の講演会は大阪や沖縄含めて14回。そして昨年に続いて「柴田塾」を京都で開催しました。9月にはホテル閉館から7年を記念して、アソシアターミナル元従業員とアソシア志友館の支援者を集めたパーティー、「感謝の夕べ」を開催し全国から200名以上が集まりました。

柴田理事長だけでなく、理事や会員が「絆」「ご縁」「ふれあい」の大切さを学び合い、それぞれ活動していくことで、今年もその輪を拡げていきます。



●五段農園



畑ではそろそろキュウリ、ナス、ピーマン、トマトなどの果菜類が実をつけ始めました。堆肥の効果で去年とは明らかに違う様子の野菜たち、これからの収穫が楽しみです。自分の作った堆肥がどのようなものなのか？もっとよく知りたいと思い、畑を一枚使って試験をしています。畑の中の畝（うね）ごとに自家製堆肥、鶏糞、豚糞、市販堆肥などを入れて栽培しています、すでに植物体の大きさに差が出ていますが、今後は収穫した野菜の味、棚持ちなどを見てみたいと思います。

●一般社団法人こみゅこみゅ

名古屋市緑区でデイサービス型地域活動支援事業をしています。個々の目標に即して就労や自立した生活を意識したプログラム(屋内運動、料理、茶話会など)を提供しています。

プログラムを通じて利用者同士が関わりを持ち、コミュニケーション等のスキルアップや体力の向上、生活リズムの調整を図ってきました。

2018 年 1 月に開所し、現在は一日当たり 13 名程度の方にご利用いただいています。今後も利用者の自立に向けてサポートしてまいります。



●一般社団法人 Fora



社会と教育とのミスマッチを解消するために、「教育を人生に統合していく」という理念を掲げて高校生の進路選択を応援する活動をしています。現在、大学生の授業担当者を中心に今年度実施する授業でおこなう授業プログラムの考案や、教育に関心を持つ学生を巻き込んだイベントを実施するなど、日々活動に励んでいます。昨年度よりも多くの高校生に素敵な授業を届けられるよう、これからも頑張っていくしますので宜しくお願いします。

●結の舟

みなさんいつも応援ありがとうございます。みなさんから頂いた志金で設置した水槽には濃尾平野に生息する川魚たちが群泳し、昨年行った店舗オープン記念イベントでも環境学習の教材として大活躍しました。5 月は地元固有種のサツキマスでメディア露出が増加し、たくさんの方に長良川の魅力をお伝えできたように感じています。今後は身近で応援してくださる皆さまがもっと私の活動に関わりやすくなるような仕組みをつくっていきたくです。現在は、長良川を舞台に新規事業を立ち上げようと試みています。地域の課題と向き合うべく私の漁船（木造船）にオーナー制度を採用し、地域固有の財産の保全に向けた取り組みを始めました。店舗を持ちながら初めてのシーズンを迎えるということで期待半分、不安半分の心持ちです。みなさんこれからも私の活動を見守ってください。応援よろしく願いいたします！



みなさんいつも応援ありがとうございます！障害者福祉の分野では今年4月から制度変更があり、当団体も制度報酬や人員条件の面で小さくない影響を受けています。こうした厳しい状況の中、将来的な展望を見据えて、4月から岡崎で相談支援事業を始めたり、8月から3つ目となる障害を持つ児童のデイサービス開設を進めるなど、勢力的な活動をしています。利用者の親御さんからのご要望で、将来的には就労支援事業にも取り組んでいきたいと夢を膨らませています。みなさん、これからも走り続ける OneLife を応援してください！よろしくお願いいたします。



2. 非資金支援（「情報発信」と「場づくり」）

（1）メーリングリストの活用

- ・会員メーリングリスト（momo-members@freeml.com）：融資先の現状やイベント案内毎月の出資・融資状況等をお知らせする「momo レポート」（月1回配信）など、17年度は計45回、会員のみなさまへメールを配信しました。18年6月末現在、メーリングリストの登録者数は459名です。
- ・交流メーリングリスト（momo-koryu@freeml.com）：10年度に正会員の同士の「情報交換」「交流の場」として設置しました。17年度は計36回、会員のみなさま同士でメールが配信されました。18年6月末現在、メーリングリストの登録者数は444名です。

（2）Webサイトのリニューアル

2016年7月にWebサイトのリニューアルを行い、スマートフォンにも対応し、より見やすくなりました。

トップページにある「ニュース」や、融資先情報、momoに関する情報などを随時更新しました。

- ・Webサイト <http://www.momobank.net/>
- ・twitter http://www.twitter.com/momo_bank/
- ・facebook ページ <http://www.facebook.com/cyb.momo>

（3）Webマガジン『momo通信』の更新

Webサイトのリニューアルに伴い、『momo通信』も紙媒体での発行からWebサイト上での発信へと移行しました。

17年度は17年8月、11月、18年2月、5月末の計4回記事を更新し、各事業者が形成するコミュニティや、ソーシャルファイナンス（社会的金融）をテーマに、momoが取り組む「お金によって切れたつながりを、お金を通してもう一度つなぐ」試みを、写真とともに紹介しました。また、更新後には、「新着記事のお知らせ」を配信しました。

【情報会員数】

	15年度末	16年度末	17年度末	前年度比
情報会員数	108	78	68	-10

（4）マンスリーサポーター制度「momoたね基金」の参加者募集

助成金や補助金に頼らない運営を目指し、17年度も引き続きmomoの融資先を応援する「マンスリーサポーター」を募りました。17年度末現在のマンスリーサポーター数は38名、寄付総額は214,100円/年でした。

(5) イベントの開催・出展

17年度もボランティアスタッフ「momo レンジャー」の自発的な参画により、以下のイベント等を開催しました。また、momo レンジャーの活動期間を「半年」ごとの更新制とし、「情報発信」と「場づくり」を通して融資先を応援しました。

また、momo レンジャーが momo の歴史を知りたいという発案から、レンジャー向け勉強会「momo トレ」を不定期で開催し、これまで行ってきた momo の活動・歴史について学び合う機会を設けました。

- お披露目会：新融資先の活動を紹介するイベントを開催しました。
- 完済イベント：完済を迎えた融資先の成果を報告し、完済を祝うイベントを開催しました。
- ブース出展：来場者が多数集まる屋内外の各イベントにブースを出展し、直接対話で momo の活動紹介や出資を募りました。

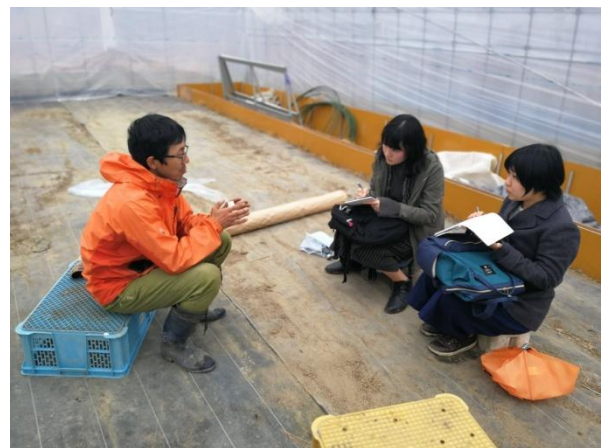
「情報発信」

momo レンジャーによる Web マガジン「momo 通信」の取材・発行や、Facebook やメールマガジンでの情報発信を行いました。

これまでは、momo レンジャーは企画から原稿作成までを担っていましたが、今年から役割を分担して入稿やメールマガジンの作成まで行うようになりました。



【ミーティング】
月1回のレンジャーミーティング



【訪問】
「momo 通信」取材風景

「場づくり」

新たに融資を実行した融資先の「お披露目会」や、完済を迎えた融資先の「完済祝いパーティ」の開催等を通して、出資者と融資先をつなぐ機会をつくりました。



【イベント】
「スポーツ×福祉×はたらく=?」
一般社団法人 One Life 完済記念&一般社団法人こみゅこみゅお披露目イベント



【イベント】
「あなたの知らない漁師と猟師の世界」
結の舟お披露目会イベント

momo 通信では、融資先の様子や、なかなか外部の人が見ることない momo レンジャーの活動の様子を発信しています。
出資者の方をはじめとし、多くの方にとって分かりやすく、見やすく、面白い momo 通信になるように心がけながら、毎号レンジャー同士で議論やアドバイスを重ねています。

また今年から、momo 通信の入稿や、メールマガジン・SNS での更新のお知らせを momo レンジャーで行うようになりました。新しいことへのチャレンジには戸惑いも伴いますが、マニュアルを作ったり、時間を合わせて教えあったりして、新しいことを覚える喜びも感じながら活動しています！

これからも、これまでのように丁寧に活発に議論を重ねながら、これまで以上に読みたい、読んでよかった！と思ってもらえる情報発信をしていきたいと思っています。

(momo レンジャー：TKG)

場づくりでは株式会社スピリットの完済記念イベント（11 月 12 日）、一般社団法人 One Life 完済記念・一般社団法人こみゅこみゅお披露目会（1 月 19 日）、結の舟お披露目会（2 月 25 日）、そして今年 6 月の momo レンジャー研修を含んだ合宿の内容の企画・運営をしました。

特に One Life 完済記念&こみゅこみゅお披露目会合同イベントが印象的でした。福祉という大きくくりの中に属しながらも異なるテーマで事業を行う 2 つの団体。異なるようでも、共通しているところが見つかることもありました。イベントを通して、2 つの団体に関わる人たちだけでなく参加者も含んだすべての人が、それぞれの団体の理解を深め、繋がる場となりました。

momo で場づくりをすることが、個人の繋がりを作るだけでなく団体同士の交流を生み出す可能性があること、この場づくりの影響力の大きさを実感しました。

(momo レンジャー：ゆっこ)

融資先との印象深い思い出としては、一般社団法人こみゅこみゅに 3 月、6 月の二度訪問し、利用者と楽しくお昼ご飯を作って食卓を囲んだことです。利用者と一緒に「何が食べたい？好きなものは？嫌いなものはある？」などおしゃべりしながら料理を作り、出来上がった時にお互いたたえ合い、食べた時のおいしさを共有できて本当に良かったです。利用者にとっては自立に向けての訓練でもあるため、一生懸命作り方を覚えようとするひたむきな姿勢に感動するとともに、食べた時の美味しさを笑顔いっぱい表現している姿が輝いて見えました。融資先や利用者のために、少しでも自分ができることがあれば力になってあげたい。あらためてそう感じました。

(momo レンジャー：ゴリ)

【17年度実施イベント一覧】

年月日	イベント名	場所	参加者数	満足度（平均）	備考
【17年】				※100点満点 /5点満点	
7月2日（日）	融資先完済記念イベント「NPO 法人ひろがり」	momo 事務所	5名	—	
7月23日（日）	第12回定時総会	日本陶磁器センタービル 4F 多目的ホール	25名	—	
7月23日（日）	『はじめよう、お金の地産地消』出版記念イベント	日本陶磁器センタービル 4F 多目的ホール	25名	4.5	共催：あいちコミュニティ財団
7月29日（土）	SROI 測定サポーター養成講座	名古屋市市民活動推進センター集会室	3名	4	
11月12日（日）	momo×moriwaku café 畜産たくさんトーク～森と野菜と人の「ワクワクする関係」を考える～	moriwaku café 1F	20名	—	共催：コミュニティ・ユース・バンク momo、株式会社スピリット、株式会社飛騨五木
11月19日（土）	momo レンジャー募集説明会	momo 事務所	3名	—	
11月22日（水）	momo レンジャー募集説明会	momo 事務所	4名	—	
【18年】					
1月19日（金）	融資先「一般社団法人 One Life」完済記念＆新融資先「一般社団法人こみゅこみゅ」お披露目イベント	こみゅこみゅ事業所ベアすはうす	13名	—	
2月25日（日）	あなたの知らない漁師と猟師の世界～新融資先“結の舟”お披露目会～	市民活動推進センター集会室	15名	—	
3月28日（水）	『お金の地産地消白書 2017』発行記念イベント	日本陶磁器センタービル 4F 多目的ホール	26名	—	協力：『お金の地産地消白書 2017』製作委員会
4月18日（水）	momo レンジャー募集説明会	momo 事務所	4名	77.5	
4月21日（土）	momo レンジャー募集説明会	momo 事務所	1名	80	

※各イベント等の報告は、下記 URL をご覧ください。

<http://www.momobank.net/blog/>

3. 地域金融機関等との連携事業

（1）東海ろうきん「NPO 育成助成」の企画運営

17年度も東海ろうきん「NPO 育成助成（※）」の企画運営を担当し、地域や社会にもたらす価値（＝成果）を重視する、本気で社会を変えたいと考えている NPO13 団体に対して、助成総額 1,000 万円の資金支援や、「ミッション&ビジョン」「組織課題」「その解決策」の明確化に集合研修等で取り組む【組織診断】や、組織運営上の課題を解決する【基盤強化】を通して、想いを「本気で」カタチにするサポートを行いました。

【2017年度助成先&助成事業名】

- 「組織診断＋基盤強化」コース
 - ・NPO 法人こどもぱれっと（三重県いなべ市）

- 組織基盤強化事業（「組織診断」フェーズのみ）
- ・NPO 法人名古屋 NGO センター（愛知県名古屋市）
設立 30 年に向けたミッション・ビジョンの見直し
 - ・NPO 法人つむぎの森（岐阜県各務原市）
誰もが主体者として活動する組織づくり
 - ・NPO 法人せき・まちづくり NPO ぶうめらん（岐阜県関市）
会員システム／参加システムの再構築
 - ・NPO 法人社会復帰支援アウトリーチ（愛知県一宮市）
長期無職の人に支援するチカラをつける
 - ・NPO 法人穂の国森林探偵事務所（愛知県新城市）
地域・山主と森林の結び直し業務の社会化事業
 - ・NPO 法人日本ボリビア人協会（三重県津市）
日本ボリビア人協会の組織課題を明確にし、組織運営改善に向けて取り組むプロジェクト
 - ・NPO 法人えなここ（岐阜県恵那市）
個人能力向上＋中長期計画策定による組織基盤強化事業
 - ・みえオレンジの会（三重県津市）
ひきこもりの自立支援事業：居場所の管理と居場所への誘導（「組織診断」フェーズのみ）
 - ・NPO 法人はんどいんはんど（愛知県岩倉市）
事業名：愛知県における訪問型病児保育の普及のための組織基盤強化（「組織診断」フェーズのみ）
- 「基盤強化」コース
- ・NPO 法人ぎふ多胎ネット（岐阜県多治見市）
未来を作る計画事業
 - ・NPO 法人人と動物の共生センター（岐阜県岐阜市）
ステークホルダーエンゲージメント基盤整備事業
 - ・NPO 法人トルシーダ（愛知県豊田市）
次の一步のためのプログラム
- ※詳細は下記 URL をご覧ください
<http://blog.canpan.info/rokin-ikusei-kifu/>

（２）「ソーシャルビジネスサポートあいち」への参画

17 年度も、ソーシャルビジネスサポートあいちに支援機関及び共同事務局として参画し、地域の課題をビジネスの手法で解決するソーシャルビジネス事業者を、地方公共団体、地域金融機関、中間支援組織等で連携して支援しました。

（３）「地域金融機関職員育成プログラム 2017」の実施

17 年度は、地域金融機関向けにこれまで取り組んできた活動を、「『事業性評価』『地方創生』『休眠預金活用』時代における地域金融機関職員育成プログラム 2017」として紹介するパンフレットを作成・配布し、地域金融機関職員の参画を呼びかけました。

【地域金融機関職員育成プログラム 2017】

- ・「事業性評価」を“体験”から学ぶ ～「融資審査」に参加する～
「融資申込者との面談」に参加し、「事業性評価」の現場を体験する
- ・「休眠預金活用」を“体験”から学ぶ ～『お金の地産地消白書』を読む会～
『お金の地産地消白書』をテキストに、NPO・ソーシャルビジネスの理解を深める

（４）『お金の地産地消白書 2017』の製作

地域の課題解決に地域の“志金”を生かす「お金の地産地消」のさらなる推進を目指して、行政、コミュニティ財団、金融機関とともに発足した製作委員会で、14 年度に発行した『お金の地産地消白書 2014』の最新版『お金の地産地消白書 2017』を製作しました。

本書の制作費は、クラウドファンディングサービス「CAMPFIRE」で参加を呼びかけ、189 名のみなさまから総額 874,500 円を 50 日間でご支援いただき、発行することができ

ました。ご支援いただいたみなさまに厚くお礼を申し上げます。

本書は1冊 1,000 円（税・送料別）で販売しています。購入を希望される方は、momo 運営事務局までお問い合わせください。

(5) 実行委員会や会議等への派遣

17 年度、理事の木村を委員等として派遣した実行委員会、会議等は以下の通りです。

- ・寄付月間推進委員会 委員（18 年 1 月 9 日まで）
- ・休眠預金「未来構想」プラットフォーム メンバー
- ・全国 NPO バンク連絡会 副理事長（18 年 3 月 23 日まで）
- ・一般社団法人全国コミュニティ財団協会 副会長（18 年 1 月 5 日まで）
- ・東海若手起業塾実行委員会 理事／事務局長（18 年 1 月 4 日まで）
- ・認定 NPO 法人日本 NPO センター 評議員（18 年 1 月 9 日まで）
- ・認定 NPO 法人日本ファンドレイジング協会 理事（18 年 1 月 9 日まで）
- ・新公益連盟 中部ブロック 代表（18 年 1 月 6 日まで）
- ・一般社団法人全国レガシーギフト協会 専門家委員会 メンバー（18 年 1 月 9 日まで）
- ・Panasonic NPO サポートファンド（環境分野） 助成選考委員長

(6) ヒアリング調査等への対応

17 年度は、以下の団体等からのヒアリング調査等に対応しました。

- ・株式会社インテージリサーチ
- ・一般財団法人社会的投資推進財団
- ・日本農業経営大学校
- ・三重県中央農業改良普及センター

4. 東海若手起業塾

17 年度は当初、実行委員会事務局を担当しました。東海地域の 3 名の若手起業家に対し、地域からの共感を獲得し、真に必要とされる起業家へと成長していくための伴走支援を実施しました。なお、東海若手起業塾の内外を混乱させた責任を取り、木村理事が同塾実行委員会の理事及び事務局長を 18 年 1 月 4 日付で辞任、momo が実行委員会を 18 年 1 月 11 日付で脱退しました。

【2017 年度支援起業家（第 10 期生）】

●NPO 法人静岡フューチャーセンター・サポートネット ESUNE 代表理事 天野浩史氏（静岡県）

「静岡」の未来をつくる担い手を育む

●合同会社プロトビ 代表社員 玉川幸枝氏（岐阜県）

窯業界を盛り上げるアクティブ細胞！

●日本モッキ 代表 中山拓氏（三重県）

日本の森林や木材を次世代へ

※詳細は下記 URL をご覧ください

<http://www.tokai-entre.jp/>

5. その他（管理運営）

(1) 総会・理事会の開催

17 年 7 月 23 日（日）に定時総会を開催しました。また、18 年 3 月 17 日（土）に臨時総会を開催しました。

理事会は下記の通り原則毎月開催しました。

【理事会の開催日時・主な議題】

日時	主な議題
【17 年】	
6 月 4 日（日）9:30～12:00	第 24 回融資（追加審査）、世代交代

6月20日（火）19:00～21:00	第24回融資（最終審査）、世代交代
7月31日（月）19:00～21:00	第25回融資（一次審査）、延滞案件、世代交代
8月27日（日）13:00～14:15 16:45～17:45	第25回融資（二次審査）、世代交代
9月23日（土）9:30～12:00	第25回融資（最終審査）、世代交代
12月4日（月）19:00～21:00	第26回融資（一次審査）、延滞案件
【18年】	
1月27日（土）9:30～13:00	第26回融資（最終審査）、ガバナンス調査、今後の体制
1月30日（火）19:00～21:00	臨時総会、今後の体制、資金繰り
2月15日（木）19:00～21:00	臨時総会、今後の体制、レンジャー面談
3月12日（月）19:00～21:00	臨時総会、今後の体制、レンジャー募集説明会
4月2日（月）19:00～21:15	第27回融資（応募なし）、次年度の役員体制、年間スケジュール
4月28日（土）9:30～13:00	次年度の役員体制、事務局体制、延滞案件
5月26日（土）9:30～12:30	次年度の役員体制、決算見込み

（2）momoの現状に関する調査・確認を踏まえた今後の対応、再発防止への取り組み

18年3月17日（土）に開催されました臨時総会にて、再発防止に向けて下記の取り組みを挙げました。

1）よりよい労働環境づくり、2）労働時間の管理、3）割増賃金等の支払い、4）理事・監事の役割分担、5）研修への参加、6）会計管理

18年3月17日時点ではmomoにも従業員がおり、これら労働環境の向上等の取り組みを予定しておりましたが、その後、18年4月以降はしばらく、専属の従業員を置かないこととなりましたため、これらの取り組みについても一部実施していないものがございます。

今後改めて従業員を雇用する際は、上記事項について十分な配慮を持って組織運営を執り行ってまいります。

2017 年度決算

貸借対照表

コミュニティ・ユース・バンク momo

2018 年 5 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	64,371		
普通預金	22,888,264		
別段預金	20,863,600		
商品	505,293		
未収入金	54,829		
前払費用	255,850		
流動資産合計		44,632,207	
2 固定資産			
長期貸付金	6,688,169		
固定資産合計		6,688,169	
資産合計			51,320,376
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	111,359		
未払費用	0		
未払法人税等	68,500		
前受金	214,100		
預り金	74,180		
仮受金	0		
流動負債合計		468,139	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			468,139
III 純資産の部			
1 出資金		45,312,400	
2 損失準備金		2,958,610	
3 正味財産		2,581,227	
純資産合計			50,852,237
負債及び純資産合計			51,320,376

活動計算書

コミュニティ・ユース・バンク momo

自 2017 年 6 月 1 日至 2018 年 5 月 31 日

(単位：円)

科目／項目	①2017 修正予算	②2017 決算	当初予算-決算 ②-①
I. 経常収益			
1 受取会費			
情報会員	78,000	122,000	44,000
2 受取寄付金			
マンスリー	0	0	0
その他寄付	20,000	143,417	123,417
3 受取助成金等			
助成金	0	0	0
4 事業収益			
融資	118,182	209,526	91,344
非資金的支援(情報発信と場づくり)	19,000	31,000	12,000
金融機関等との連携	6,569,064	7,132,128	563,064
東海若手起業塾	2,390,114	2,390,114	0
5 その他収益			
受取利息	75	230	155
雑収入	0	0	0
経常収益計	9,194,435	10,028,415	833,980
II. 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
役員報酬	2,362,865	2,382,865	20,000
給料手当	3,298,569	3,298,875	306
賞与	0	0	0
通勤手当	321,327	319,689	△1,638
法定福利費	597,250	599,845	2,595
人件費計	6,580,011	6,601,274	21,263
(2)その他経費			
外注費	300,000	260,909	39,091
広告宣伝費	564,093	438,369	125,724
印刷費	768,052	599,212	168,840
会議費	9,902	15,212	△5,310
旅費交通費	539,114	636,321	△97,207
通信費	248,732	240,299	8,433
消耗品費	34,612	40,462	△5,850
水道光熱費	88,933	88,923	10
新聞図書	0	42,000	△42,000
諸会費	127,000	127,000	0
支払手数料	101,925	179,716	△77,791
謝礼金等	643,333	645,333	△2,000
賃借料	28,000	14,000	14,000
出展料	0	0	0
租税公課	0	0	0

その他雑費	501,648	465,898	35,750
その他経費計	3,955,344	3,793,654	161,690
事業費計	10,535,355	10,394,928	140,427
2 管理費			
(1)人件費			
役員報酬	40,000	20,000	20,000
給料手当	433,000	445,621	△12,621
賞与	0	0	0
通勤手当	35,703	35,521	182
法定福利費	64,460	75,759	△35,750
人件費計	573,163	576,901	△3,738
(2) その他経費			
外注費	0	50,000	△50,000
広告宣伝費	0	0	0
印刷費	30,000	22,528	7,472
会議費	0	0	0
旅費交通費	10,000	57,560	△47,560
通信費	50,000	73,728	△23,728
消耗品費	20,000	21,843	△1,843
水道光熱費	10,000	9,880	120
諸会費	0	0	0
支払手数料	5,900	7,798	△1,898
謝礼金等	0	0	0
賃借料	11,000	60,100	△49,100
出展料	0	0	0
租税公課	0	0	0
その他雑費	0	0	0
その他経費計	136,900	303,437	△166,537
管理費計	710,063	880,338	△170,275
経常費用計	11,245,418	11,275,266	△29,848
Ⅲ 経常外費用			
1 予備費	0	0	0
2 損失準備金積立	100,000	169,526	△69,526
3 未払法人税等	68,500	68,500	0
経常外費用計	168,500	238,026	△69,526
費用合計	11,413,918	11,513,292	△99,374
当期正味財産増減額	△2,219,483	△1,484,877	734,606
前期繰越正味財産額	4,066,104	4,066,104	0
次期繰越正味財産額	1,846,621	2,581,227	734,606

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO 会計基準（2010 年 7 月 20 日 2011 年 11 月 20 日一部改正 NPO 法人会計基準協議会）による

（1）消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の区分は以下の通りです。

科目／項目	出資・融資	非資金支援	地域金融機関等との連携	東海若手起業塾	事業費計	管理	合計
I. 経常収益							
1 受取会費	0	122,000	0	0	122,000	0	122,000
2 受取寄付金	0	140,917	0	0	140,917	2,500	143,417
3 受取助成金等	0	0	0	0	0	0	0
4 事業収益	209,526	31,000	7,132,128	2,390,114	9,762,768	0	9,762,768
5 その他収益	0	0	0	0	0	230	230
経常収益計	209,526	293,917	7,132,128	2,390,114	10,025,685	2,730	10,028,415
II. 経常費用							
1 事業費							
（1）人件費							
役員報酬	20,000	20,000	1,992,865	350,000	2,382,865	20,000	2,402,865
給料手当	254,000	284,000	1,977,000	783,875	3,298,875	445,621	3,744,496
賞与	0	0	0	0	0	0	0
通勤手当	17,761	17,761	195,365	88,802	319,689	35,521	355,210
法定福利費	33,325	33,325	366,571	166,624	599,845	75,759	675,604
人件費計	325,086	355,086	4,531,801	1,389,301	6,601,274	576,901	7,178,175
（2）その他経費							
外注費	20,000	20,000	220,909	0	260,909	50,000	310,909
広告宣伝費	30,000	6,320	402,049	0	438,369	0	438,369
印刷費	21,014	11,564	510,313	56,321	599,212	22,528	621,740
会議費	1,836	2,655	10,721	0	15,212	0	15,212
旅費交通費	28,000	48,050	480,321	79,950	636,321	57,560	693,881
通信費	53,894	3,178	167,338	15,889	240,299	73,728	314,027
消耗品費	2,577	828	32,916	4,141	40,462	21,843	62,305
水道光熱費	4,940	4,940	54,342	24,701	88,923	9,880	98,803
新聞図書費	0	0	42,000	0	42,000	0	42,000
諸会費	112,000	0	15,000	0	127,000	0	127,000
支払手数料	2,629	2,225	166,978	7,884	179,716	7,798	187,514
謝礼金等	0	50,000	595,333	0	645,333	0	645,333
賃借料	0	7,500	6,500	0	14,000	60,100	74,100
出展料	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0	0	0
その他雑費	0	6,250	459,648	0	465,898	0	465,898
その他経費計	276,890	163,510	3,164,368	188,886	3,793,654	303,437	4,097,091
経常費用計	601,976	518,596	7,696,169	1,578,187	10,394,928	880,338	11,275,266
損失準備金積立	169,526	0	0	0	169,526	0	169,526
未払法人税等	26,030	0	42,470	0	68,500	0	68,500
費用合計	797,532	518,596	7,738,639	1,578,187	10,632,954	880,338	11,513,292
当期経常増減額	△ 588,006	△ 224,679	△ 606,511	811,927	△ 607,269	△ 877,608	△ 1,484,877

- 3. 使途等が制約された寄付等の内訳
とくになし
- 4. 固定資産の増減内訳
増減なし
- 5. 借入金の増減内訳
借入金なし
- 6. 役員及びその近親者との取引の内容
該当取引なし

純資産変動計算書

自 2017 年 6 月 1 日 至 2018 年 5 月 31 日

(単位：円)

摘要	出資金	損失準備金	正味財産	純資産合計
前期末残高	48,196,800	2,789,084	4,066,104	55,051,988
当期変動額				
当期収支差額			△ 1,473,327	△ 1,473,327
出資金増加額	468,000			468,000
出資金返還額	△ 3,116,000			△ 3,116,000
出資金寄付額	△ 194,400			△ 194,400
出資金振替額(情報会員)	△ 42,000			△ 42,000
損失準備金積立額		169,526		169,526
当期変動額合計	△ 2,884,400	169,526	△ 1,473,327	△ 4,188,201
当期末残高	45,312,400	2,958,610	2,592,777	50,863,787

2017 年 6 月 1 日より 2018 年 5 月 31 日に至る期間の事業報告、貸借対照表、収支計算書、純資産変動計算書を以上の通り報告します。

2018 年 6 月 26 日

コミュニティ・ユース・バンク momo

副代表理事 鈴木 雄介
副代表理事 長谷川友紀
理 事 石川 孔明
理 事 奥田 真巳
理 事 奥村 健太
理 事 木村 真樹
理 事 小池 達也
理 事 小松 誠
理 事 杉山 弘城
理 事 渡邊 孝江

監査報告書

監査の結果、2017 年 6 月 1 日から 2018 年 5 月 31 日までの第 12 期事業年度の貸借対照表、収支計算書及び純資産変動計算書は、同時点のコミュニティ・ユース・バンク momo の財産及び収支の状況を適正に表示しているものと認めます。

2018 年 7 月 2 日

監 事 伊藤 真弘
監 事 岡部 真記
監 事 荻江 大輔